

東シナ海ブロック水産業情報

No. 129(2025年4月~6月)

増養殖情報

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
	<p>○筑前海 ・タイラギ種苗生産を実施</p> <p>○有明海 ・有明海漁業振興技術開発事業で、4~6月にかけて、C1~3種苗を合計135万尾放流。</p> <p>○豊前海 【カキ養殖】 ・順調に経過。 【栽培関連】 ・「かぐや装置」によるアサリ稚貝生産、網袋による干潟での放流試験を実施中。 ・クルマエビの放流、ガザミの中間育成、放流を実施。</p>	<p>○有明 ・マガキ養殖 令和7年度の生産は、令和7年1月に例年同様、宮城県から種ガキを購入し開始されている。5月下旬に漁業者へ聞き取りを行ったところ、魚類によるカキ稚貝への食害が発生しているものの、そのほか目立った斃死は確認されていないとのことだった。</p> <p>○玄海 ・アカウニ30万個飼育中→放流済み ・アオナマコ53万個体、アカナマコ36万個体飼育中。10~20mmサイズを7月より配布</p>		<p>シマアジ:レンサ球菌症(Ⅲ型) マダイ:ピバギナ症、心臓ヘネガヤ症、エピテリオシスチス症 カンパチ:ゼウクサブタ症 ブリ:ヘテラキシン症 トラフグ:粘液胞子虫性ヤセ病 クルマエビ:ピブリオ病 ニジマス:白点病、レンサ球菌症 ニホンウナギ:ウイルス性血管内皮壊死症、バラコロ病</p>

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
	<p>北浦湾において、5月下旬と6月中旬にヘテロシグマ・アカシオによる赤潮が発生し、プランクトン数が基準値以下に減少するまで警戒監視を実施。ともに漁業被害はなし。現在、ドローンによる赤潮監視システムを構築中。</p>		